

2014年度

国際交流支援事業 授与式・表彰式を 開催



当研究所では、2014年度の外国人・研修研究等助成事業並びに国際交流功労賞の対象者を決定し、1月28日、スルガキャンパスカレッジにおいて授与式・表彰式を開催しました。受賞者の皆様には、野村喜八郎理事長より助成金交付対象者の方々に認定書を、また功労賞の対象となった団体の方々に表彰状が授与されました。また、磯邊剛彦所長（慶應義塾大学経営大学院教授）より、受賞者の活動内容等についての講評、並びに今後のより一層のご活躍に期待する旨のご挨拶を申しあげました。

外国人・研修研究等助成事業は、静岡県内の小学校、中学校、高等学校等で教育指導に当たっている外国人講師の方が実施する日本や日本人、静岡県を知るための研修や研究活動、または子供や地域住民との交流を目的とする非営利の活動を助成するものです。

また、国際交流功労賞は、社会に有用な活動や事業を通じて国際交流活動に貢献し、その功績が顕著で社会の模範となる、静岡県との関わりを持つ個人、法人、団体を対象に贈られるものです。

●外国人・研修研究等助成事業 助成金交付対象者

Leong Shih Yeng（レオン・シーエン） 静岡県立小山高等学校	
研修テーマ	To Research and collate available information about hiking routes and walking tours in the Eastern part of Shizuoka Prefecture, with the aim of creating an English blog and pamphlet for visitors.
活動要旨	静岡県駿東地区と伊豆半島における地域の山地、農村、海岸をめぐる多様なハイキング・ウォーキングコースの情報や季節の魅力などの情報を外国人向けに発信
Gay-Ann Lapinid Bagotchay（バゴチャイ、ゲイアン・ラピニド） 加藤学園暁秀高等学校・中学校	
研修テーマ	To create a comprehensive living guide website for foreigners living in Tobu area, Shizuoka.
活動要旨	静岡県東部地域で暮らす外国人が求める地域社会の情報を調査・分析、ニーズを把握し、生活満足度を向上させる包括的情報をウェブサイトで提供

●国際交流功労顕彰事業 国際交流功労賞

NPO法人フィリピンナガイサ（浜松市） 理事長 中村 グレイス氏	
1994年設立、2012年NPO法人 浜松地域のフィリピン人女性を中心に、日本語教室や日本の生活習慣・法制度の学習、支援などの、幅広い活動を通じて、フィリピン人の地域への定着と地域社会との良好な関係の構築や、子弟の学習・進学環境の改善活動を長年に渡り進めている	